

第30回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

【発表No. B01】

論文No.	B01
タイトル	エリアマネジメントと生物多様性に資するデータベースの構築
所属・名前	三菱地所株式会社 村上 孝憲 Pacific Spatial Solutions 株式会社 伊勢 紀
キーワード	① エリアマネジメント ② 土地被覆データ ③ 衛星画像
<p>大丸有地区では都市緑地における生物調査を実施し、その結果を格納したデータベース（生物多様性モニタリングプラットフォーム）を地図上に表現し公開している。このデータベースを生物多様性に関するとりくみで活用するため、生物の生息環境としての土地被覆（緑地、開放水域）の情報整備について検討した。</p> <p>エリアとしての緑地の把握には、植栽計画などの情報の一元化に加え、現地調査による台帳の作成などが必要であり、地域レベルでの情報整備では、そのコストが課題となっていた。</p> <p>本研究では、緑被の増減については、高解像度の衛星画像の利用により、半自動的に経年変化を取得するための手法を確立し、継続的な更新を低コストで実現するためのしくみを開発した。</p>	